



## 人生という電車の旅

リ シャオマン  
李 曉曼

私は電車で旅に出かけることが大好きです。人生はまるで電車の旅のようだと思います。私たちはそれぞれ異なる目的地を目指し、異なるタイミングで駅に立ち寄り、様々な人々と出会いながら進んでいきます。駅で出会う人々との交流も人生を豊かにする重要な要素だと私は考えています。

ある日、私は日本で初めて電車の旅に出かけようと決意し、切符を購入するため駅に向かいました。その日は週末で、駅は慌ただしかったのですが、旅行ガイドで勉強していたので何も問題は無いと考えていました。しかし、自動販売機の操作方法が分からず、早くも困難に遭遇しました。私の後ろにはたくさんの行列ができています。それは私が切符を購入するのが遅いためのものだとわかりました。どうすることもできずに途方に暮れ、後ろを振り返ったその瞬間、後ろに並んでいたおばあさんが、信じられないほど温かい笑顔で私を見つめてくれました。「どうしたの？一緒に手伝いますよ」と優しく私に声をかけてくれました。おばあさんはさらに後ろの人達に何かを言っていました。その日本語はほとんど聞き取れませんでした。が、「ちょっと待ってあげて」という言葉だけはわかりました。おばあさんは私を助けるだけでなく、周りの人々にも優しい配慮を見せてくれ、私は心から救われた気持ちになりました。

無事切符の購入は完了したのですが、おばあさんは駅員さんと会話している間とても難しい

表情だったので、恐らく順調に購入できていなかったのだと思います。申し訳ないことをしてしまったと私は反省していると、その直後に私の心を震わせる衝撃の一言がありました。「ごめんね。次会った時には上手に買えるよう勉強しておきますね」と言ったのです。人を助けるだけでなく、人を助けるためにまだ成長を求めている姿に感動しました。

駅のホームに入り私達は同じ道でないことに気づき別れの時が訪れました。「忘れられない感動をありがとうございます」そう心の中で唱え手を振り電車に乗り込みました。電車の中で私はすぐに切符の写真を撮りました。駅で機械に回収されてしまうのが寂しかったからです。日本での生活で困難に直面した時、私は切符の写真を見て、おばあさんからもらった勇気を思い出し、全ての問題に立ち向かっていきます。おばあさんが年を重ねてもまだ成長を望んでいるように私も努力を続けます。

電車は時に遅れたり予期せず停車したりすることもあります。それはまるで人生の試練や困難のようです。そのような状況でも私は希望を持って次の駅へ向かって進み続けていきます。人生は電車の旅。目的地に到着するまでの間に、さまざまな経験や出会いを通じて成長し、豊かになる。次の駅で何が待っているのか、どんな人々と出会えるのか、そんな期待を胸に、私は今日も人生という旅を続けていきます。

## 受賞の喜び



リ シャオマン

国 籍 中国  
職 種 電子機器組立て  
実習実施者 旭電器工業株式会社  
監理団体 ELC事業協同組合

今回、JITCO主催の作文コンクールで「優秀賞」をいただくことができ、とても嬉しく思っています。日本で技能実習生として生活する中で感じたことや学んだことを、自分の言葉で表現した作文が評価されたことは、大きな自信につながりました。日々の実習や生活の中で支えてくださっている会社の皆さんには、心から感謝しています。今回の受賞を励みに、もっと日本語の勉強にも力を入れながら、技術や知識をさらに深めていきたいです。そして将来は、ここで得た経験を母国に持ち帰り、地元の発展に貢献できるような人になりたいと思っています。これからも一歩ずつ成長していけるよう、努力を続けていきます。

## 指導員のことば

リシャオマンさん、「優秀賞」の受賞おめでとうございます。

普段から中国人技能実習生とのコミュニケーションの中で簡単な通訳をこなすなど、日本語の力が優れており、さらに日本語検定の勉強にも熱心に取り組んでいますね。そのような日々の努力と真剣な姿勢が、今回の素晴らしい成果につながったと思いますので、私たちも大変誇りに感じています。今回の受賞は、これまでの頑張りが認められた証であり、大きな励みになることと思います。残りの技能実習期間も、健康に気をつけながら、前向きに取り組み、さらに大きく成長されることを心から期待しています。

旭電器工業株式会社 河芸工場 技能実習責任者 森川 太一郎